

平成26年度医科学修士課程後期及び通年講義課題一覧

主担当	授業科目	課題
大谷教授	胎児・生殖医学	胎児・生殖医学で学んだことについて
並河教授	病理病態学	病理病態学で学んだことについて
佐野准教授	免疫学（生体防御システム学）	「感染症, がん, 自然免疫, アレルギー, 自己免疫疾患に関する生体防御システムについて, 興味があった事柄について焦点を絞って論じなさい。」A4 1枚
紫藤教授	生活環境と健康の科学	熱中症の分類と発症原因、対処法について
木下教授	臨床医学概論	臨床医学概論の講義を聞いて 将来自分がやってみたくなった医学研究、医療実施を述べよ
内尾教授	リハビリテーション医学	リハビリテーション医学について学んだこと
堀口教授	精神神経科学	精神神経科学で学んだこと
鈴宮教授	腫瘍の発生・増殖とその制御	薬物耐性機序について学んだこと
松本教授	生体情報伝達学	生体情報伝達学で学んだことについて
廣田教授	医療のための光工学の基礎	<p>今回受講した医療のための光工学の基礎の講義の中で、自分にとって最も為になったと思われる1つ、あるいは一連の講義を選び、医療のための光工学に対する認識が講義を受講してどのように変わったか、出来るだけ具体的に記載して下さい。</p> <p>どの講義についての記載かがわかるように、選択した講義を行った教官名と講義のテーマを、必ずレポートの冒頭に明示願います。</p> <p>※添付するレポートのファイル名は 医療のための光工学の基礎(〇〇〇〇).doc と、〇〇〇〇の所に氏名を明記してください。 「医療のための」は省略しても構いません。 ファイルの属性は docxでも構いません。</p>
原田教授	機能性物質・食品の応用の基礎	(機能性物質・食品の応用の基礎)の講義を受けて学んだこと
大谷教授	医生物学と数学・情報科学の接点	医生物学と数学・情報科学の接点 で学んだこと
長井教授	臨床・社会・環境医学と高度情報学の接点	今年度受講した上記講義の中で、自分にとって興味深いと思われた1つ、あるいは一連の講義を選び、臨床・社会・環境医学の中で高度情報学がどのように利用されているかに力点をおいて説明し、講義により今後医学情報の活用に関する認識がどのように変わったか、できるだけ具体的に記載してください。どの講義についての記載かわかるよう、講義を行った教官名等を明示願います。長さはA4で1枚程度です。
内尾教授	理工医学のための生物材料学の基礎	理工医学のための生物材料学の基礎 で学んだこと
中村教授	発明の権利化と社会貢献	発明の権利化と社会貢献で学び特に参考になったこと